

①高津川流域林業活性化センター主催の講演会を実施しました！

2月7日(金)に益田合同庁舎にて講演会「僻地の製材所が生き残るために何を考え、何をしているか」を開催し、製材関係事業者と行政関係者合わせて52人の方に参加していただきました。

この講演会は地域の製材所として、幅広く事業を広げる株式会社nojimoku(三重県熊野市)代表取締役野地伸卓氏を講師に迎え、会社での取り組みを通じて製材、採材、木材利用等について学び、経営のヒントとしてもらうことを目的として実施しました。当日は大雪にも関わらず、製材所だけではなく、林業や建築関係等、幅広い分野の事業者が集まり、関心の高さがうかがえました。



講演風景①



講演風景②

②高津川森林組合にシカ対策研修を行いました！

2月20日(木)に高津川森林組合にて職員7名を対象に県内でのシカの出没・被害状況やシカの痕跡の見分け方、被害対策等についての研修を行い、益田事務所の職員が講師を務めました。

益田管内は県内でもシカの密度がまだ低く、被害もほとんど確認されていない状態ですが、シカが増えてきた場合に一番最初に被害が出るのが造林木であることもあり、組合員は熱心に聞き入っていました。シカを出来るだけ増やさずに効果的に捕獲対策を行うためには初期段階での出没や痕跡の情報を集めることが重要であることから、今後もこのような取組を継続していくことが大切だと感じました。



研修風景①



研修風景②